

平成 20 年 11 月 18 日

国民読書年行動計画

財団法人 文字・活字文化推進機構

2010 年は国民読書年です。私たちは各界の英知を結集した「国民読書年推進会議」を設置し、活字文化と電子メディアとの共生をめざす「国民読書年祭典」に向けて、次の 7 項目の課題に取り組む。

- (1) 公共広告機構はじめ各種メディアの協力を得て、学校、家庭、職場における GNR(= Gross National Reading 国民総読書量) の底上げを図り、国民の不読率の引き下げに努める。
- (2) 社会人を対象とした言語力(読む・書く・聞く・話す)向上のためのシンポジウム、講座、研修などを企業単位、地域単位で開催する。
- (3) 学校における言語教育の具体策として、読書推進や新聞活用教育の実践を促すとともに、2009 年秋「言語力検定」を開始して、新学習指導要領に基づく言語活動や、子どもたちの読解力の向上を支援する。
- (4) 全国の学校図書館、公共図書館の現状調査を行い、人材・図書資料・施設などの整備拡充策を提言するとともに、国・自治体に対して図書館のさらなるレベル向上を働きかける。
- (5) 読書活動の教育的・社会的な有効性に関する総合的な調査研究を実施し、2010 年に中間報告を行う。
- (6) 世界の子どもたちが、等しく子ども時代にふさわしい本と出合えるよう、国連に対して「国際子ども読書年」決議の採択を働きかける。
- (7) 2010 年 10 月 29 ~ 31 日の 3 日間、幅広い国民の参加のもと、それまでの読書活動の集大成として「国民読書年祭典」を実施する。